

第2回  
産学連携  
セミナー  
開催!

# 「健康と住環境を考える」

開催日：平成20年3月16日(日)

主催：島根大学産学連携センター  
：炭八しまねの会



スミ八チから  
お知らせです

参加無料・申し込み不要

<b>出雲会場</b>	定員 200名
時間：10:00~12:00 場所：ラピタウェディングパレス 3F 寿輝の間	
<b>松江会場</b>	定員 300名
時間：14:00~16:00 場所：くにびきメッセ 3F 国際会議場	



### 主催者ごあいさつ

島根大学産学連携センター  
北村寿宏 教授  
今回のセミナーでは、地元の企業と島根大学とが共同で開発し事業化に成功した「調湿用木炭」をとりあげその特徴や効果についてそれぞれの専門家がやさしく解説いたします。

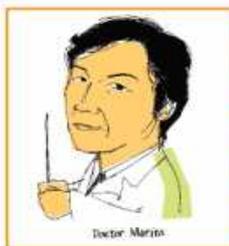
### 産学連携とは?

「地元の企業と大学とが連携し新事業の創出を目指す」企業と大学とが協力して研究、開発を行い、新しい製品やサービスを生みだし、地域産業の活性化を進めていくことが産学連携の目的の一つです。企業が持つ製品のニーズと大学が持つ研究成果とをうまくつなげ、新事業の創出を目指しています。

## セミナー講演内容

### 第一部 講演 /

出雲会場 10:05  
~ 10:35  
松江会場 14:05  
~ 14:35



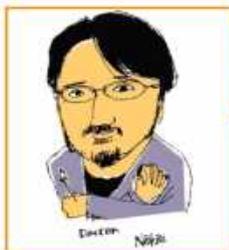
### アトピー性皮膚炎 その原因と改善方法

島根大学医学部  
皮膚科  
森田栄伸 教授

アトピー性皮膚炎には「スキンケア」「薬物療法」「環境改善」の3つの大きなポイントがあります。ダニ、カビ、ハウスダストなどのアレルゲンを減らす環境改善と調湿建材としての炭に関する研究が進んでいます。

### 第二部 講演 /

出雲会場 10:35  
~ 11:00  
松江会場 14:35  
~ 15:00



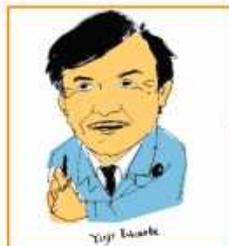
### 木炭敷設による 床下環境の改善

島根大学総合理工学部  
材料プロセス工学科  
中井毅尚 准教授

現代型住宅では、床下に調湿木炭を敷き詰めると屋外に対して最大25%の相対湿度が低下することが認められました。住まいの長寿命化は床下の環境改善からが大切です。調湿建材が床下から住まいをどう変えてゆくのか？その研究が始まっています。

### 第三部 講演 /

出雲会場 11:10  
~ 12:00  
松江会場 15:10  
~ 16:00



### 産学共同研究から 学んだ健康と住環境

出雲カーボン株式会社  
代表取締役  
石飛裕司 氏

ダニ、カビ、アレルギーなど、現代の住宅で湿気が引き起こす様々な問題と、健康的な住まいのあり方について産学共同研究の成果をもとに語ります。



CMでおなじみの炭八がこれからの住まいを提案します

## 炭八しまねの会

<お問い合わせ先>  
事務局：出雲カーボン株式会社  
TEL 0853 - 24 - 8808  
担当 松岡まで

## セミナー参加者募集中!

ご来場いただいた方に  
もれなく炭八小袋1袋プレゼント!